

市民文化会館
特集号

広報 おおだい

(No.322)

●編集と発行

大館市役所総務課

49-3111

●発行年月日

昭和57年6月1日



地域の芸術・文化の拠点として、計画以来四年の歳月と総工費二十四億三千万円を投じ建設された“市民文化会館”が、市民の皆様や関係各位の多くのご支援、ご協力をいただき、ここに完成いたしました。皆様には心から感謝とお礼を申し上げます。

近年、生活意識の高度化や潤いのある生活への期待の増大から、市民の芸術、文化に対する関心は次第に高まり、多くの市民が優れた芸術に接し、親しみ、また自らが創作活動に参加して行くことを求めるようになってきています。一方で、私たち祖先が長年にわたり手塩にかけて育て、守ってきた伝統文化を継承し、次代へとさらに発展、繋いでいくこうとする声も高まっています。完成した市民文化会館は、これら意味あいを含めまして、近代建築の粹を集めるとともに、秋田杉と曲わっぱの美を生かす当市固有の色彩を十分に出した建物といたしました。

今後は、充実した文化事業を市民生活の中に定着させ、豊かな人間性を育てる教育文化のまちづくりのため、市民の皆さんに親しまれ、利用される市民文化会館を目指したいと存じます。文化の香り高いまち「大館市」建設に、これからも皆さんのお力添えをよろしくお願い申し上げます。



大館市長

中島 健次郎

市民文化の拠点に